|  |
| --- |
| 議　　事　　概　　要 |
| * 委員会の所管事務に係る調査について   　・６月１２日の代表者会議で、正副委員長において調整することとなっていた今年度の所管事務  に係る調査項目については、「府立高校改革のグランドデザイン」とすることで、各会派了承。  　・調査方法について、各会派の意見聴取。  　　　　大阪維新：部局からのヒアリング、参考人招致。  　　　　公明党：部局からのヒアリング、国の制度等に詳しい人を参考人として招致。  　　　　自民党：部局からのヒアリング、国の制度等に詳しい人を参考人として招致。  　　　　大阪の和：先行事例がある学校関係者等を参考人として招致。  　　　　松浪委員：部局からのヒアリング、参考人招致。  　　・大阪の和から、第１回目の所管事務調査の開始時期について質問あり。  　　　　委員長：部局からの聞き取りによると、アクションプランの素案がまとまるのがお盆明  けぐらい。その頃を目途に第１回目の開会を想定。それまでにグランドデザイ  ンについて各自で整理し、その後、部局からアクションプランの素案の説明を  聞いた上で知識を深めていくという流れを考えている。  　　　　大阪の和：アクションプランの内容が固まる前に委員会として調査を行い、調査内容を教  育庁に示すのか、内容が固まったアクションプランに対して意見を言うのかで  調査の進め方が違う。  　　　　委員長：９月の常任委員会で示されるアクションプランの素案に対して、各委員が部局  に対する質問を行い、中身を精査し、知識を深めることが閉会中の所管事務調査  であるという認識。  　　・調査方法や調査時期など今後の所管事務調査の進め方については、正副委員長の間で調整を行  い、追って連絡する。 |